



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月6日

上場会社名 サンコーテクノ株式会社

上場取引所 東

コード番号 3435

URL <http://www.sanko-techno.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 洞下 英人

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長

(氏名) 甲斐 一起

(TEL) 04-7178-6530

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

-

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,118	4.3	311	45.1	315	46.0	213	49.7
2020年3月期第1四半期	3,948	11.2	214	11.3	215	10.4	142	21.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 102百万円(△35.0%) 2020年3月期第1四半期 157百万円(123.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	26.45	26.18
2020年3月期第1四半期	17.46	17.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	17,189	12,978	73.9
2020年3月期	17,651	13,086	72.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 12,703百万円 2020年3月期 12,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	0.00	-	26.00	26.00
2021年3月期	-	-	-	-	-
2021年3月期(予想)	-	0.00	-	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,200	△6.1	420	△25.9	420	△26.6	280	△22.9	34.65
通期	18,000	△2.7	1,170	△22.4	1,190	△22.2	800	△20.7	99.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	8,745,408株	2020年3月期	8,745,408株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	665,541株	2020年3月期	665,541株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	8,079,867株	2020年3月期1Q	8,175,890株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による国内外の経済活動の停滞により、景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となりました。

当社グループが関連する建設市場におきましても、緊急事態宣言の発令に伴い、一部の工事において中断等の措置が取られた影響がありましたが、都市再開発やインフラ整備を中心として一定水準の需要もあることから、徐々に安定化し、下半期における影響は限定的なものとなることが期待されます。その一方で、設備投資抑制の影響が顕在化しつつあることや、新型コロナウイルス感染症のさらなる感染拡大が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、「中期経営ビジョン2020」のもと、成長戦略のキーワードとして掲げる「安定供給」、「安定品質」、「市場創出」の一層の促進に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,118百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益311百万円（同45.1%増）、経常利益315百万円（同46.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は213百万円（同49.7%増）となりました。

各セグメントの業績は以下のとおりであります。

① ファスニング事業

各種設備工事等の需要は、民間工事・公共工事ともに前年を下回る水準で推移しております。これに伴い、当社の主力製品であるあと施工アンカーの販売は減少いたしました。また、完成工事高、ドリル・ファスナー製品の販売、海外売上高についても減少し、総じて軟調な推移となりました。

この結果、当セグメントの売上高は2,883百万円（前年同期比5.6%減）、セグメント利益は339百万円（同1.4%減）となりました。

② 機能材事業

電動油圧工具関連の販売が、国内・海外ともに前年を下回る水準で推移いたしました。また、電子基板関連及びFRPシート関連が減少した一方、アルコール検知器関連が微増を確保したほか、2020年3月期第2四半期より、新たに包装・物流機器関連が加わったことにより売上高が増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は1,235百万円（同38.1%増）、セグメント利益は173百万円（同118.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より462百万円減少して17,189百万円となりました。これは主としてたな卸資産が増加した一方、受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債の合計は前連結会計年度末より354百万円減少して4,210百万円となりました。これは主として未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より107百万円減少して12,978百万円となりました。これは主として為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2020年5月20日公表の業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,279,824	2,243,575
受取手形及び売掛金	3,709,586	3,124,371
たな卸資産	4,332,017	4,537,978
その他	433,711	472,903
貸倒引当金	△596	△323
流動資産合計	10,754,544	10,378,504
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,575,876	1,547,319
土地	3,427,894	3,422,674
その他(純額)	652,591	605,903
有形固定資産合計	5,656,362	5,575,896
無形固定資産	71,420	68,099
投資その他の資産	1,169,109	1,166,903
固定資産合計	6,896,892	6,810,899
資産合計	17,651,436	17,189,404
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,227,662	1,275,857
短期借入金	433,240	433,240
未払法人税等	292,432	105,833
賞与引当金	125,771	221,188
その他	700,546	424,369
流動負債合計	2,779,653	2,460,488
固定負債		
長期借入金	462,471	424,161
役員退職慰労引当金	15,065	14,428
退職給付に係る負債	1,144,499	1,153,440
その他	163,375	158,015
固定負債合計	1,785,410	1,750,045
負債合計	4,565,063	4,210,534
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,590	768,590
資本剰余金	581,208	581,208
利益剰余金	11,445,725	11,449,355
自己株式	△326,872	△326,872
株主資本合計	12,468,651	12,472,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,127	19,593
繰延ヘッジ損益	40,483	45,084
為替換算調整勘定	274,910	166,112
その他の包括利益累計額合計	325,521	230,790
新株予約権	57,538	57,538
非支配株主持分	234,661	218,259
純資産合計	13,086,372	12,978,870
負債純資産合計	17,651,436	17,189,404

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	3,948,046	4,118,691
売上原価	2,761,850	2,864,786
売上総利益	1,186,195	1,253,904
販売費及び一般管理費	971,616	942,630
営業利益	214,578	311,274
営業外収益		
受取利息	728	857
受取配当金	935	971
仕入割引	7,155	7,655
為替差益	13,718	19,317
投資不動産賃貸料	5,370	3,586
持分法による投資利益	386	527
その他	9,038	6,791
営業外収益合計	37,334	39,708
営業外費用		
支払利息	1,001	1,443
売上割引	31,074	30,376
その他	3,839	3,713
営業外費用合計	35,916	35,533
経常利益	215,996	315,449
特別利益		
固定資産売却益	-	49
特別利益合計	-	49
特別損失		
固定資産除却損	5	7
役員退職慰労金	-	3,300
特別損失合計	5	3,307
税金等調整前四半期純利益	215,991	312,191
法人税等	71,827	96,064
四半期純利益	144,164	216,127
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,448	2,420
親会社株主に帰属する四半期純利益	142,715	213,706

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	144,164	216,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,364	9,466
繰延ヘッジ損益	△5,854	4,601
為替換算調整勘定	30,910	△127,531
その他の包括利益合計	13,691	△113,463
四半期包括利益	157,855	102,663
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,755	118,975
非支配株主に係る四半期包括利益	6,100	△16,311

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	ファスニング 事業	機能材事業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,053,660	894,385	3,948,046	-	3,948,046
セグメント間の内部売上高 又は振替高	37,855	73,765	111,621	△111,621	-
計	3,091,516	968,151	4,059,668	△111,621	3,948,046
セグメント利益	344,441	79,352	423,793	△209,214	214,578

(注) 1. セグメント利益の調整額△209,214千円には、セグメント間取引消去△11,926千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△197,287千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	ファスニング 事業	機能材事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,883,662	1,235,029	4,118,691	-	4,118,691
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,477	41,608	65,085	△65,085	-
計	2,907,139	1,276,637	4,183,777	△65,085	4,118,691
セグメント利益	339,560	173,637	513,197	△201,923	311,274

(注) 1. セグメント利益の調整額△201,923千円には、セグメント間取引消去△1,375千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△200,547千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。